

おすれさうだ
おのわすれは私ばかりで
今しかた
しれずの

先日この水クランバリーを
見せて思せて

ひとつ水味までいいと

安心水ありそらく思える

その折ほん今初甲かするが

とさうてい

私もわすれているところをみると思い

かいてみるも9月用意して今日わすれた

これ何ぞ

はじめてよく名前

この人一週間でわすれてしまった

間食がわりそうだがた牛と

と思ひかえす

まうひとつこんなことがあつた

私の御は床下が平い

地面にじわん板の間に居て

雨水が入って来ると困ると

自家製の「トノウ」らしき物を
用意して

つくりかやで 何を思ったか
さうさと帰ってしまつた

現在 吉岡の水か入りその存新

トノウ[↑]がよほどある

これが作つたの関心はない

吉岡は人かるとトノウを江戸で話をしている

自分もつくりかやで 帰つた三とると

少あれ[↑]りのうれし

人のことだから わすれ[↑]ているかまじい

お二人様

三十代[↑] 四十代[↑]

いそおしいから ちすれ[↑]ることもある

そんなもつかもしぬ

2024
8/28